お問い合わせ対応AI導入支援サービス

GMO BIJAF

導入事例紹介資料

会社概要



社名	GMOペパボ株式会社(英文表記:GMO Pepabo, Inc.)
設立	2003年1月10日
代表者	佐藤 健太郎
所在地	東京 : 東京都渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー 福岡 : 福岡県福岡市中央区天神2-7-21 天神プライム 鹿児島: 鹿児島県鹿児島市上荒田町3-1 第二NTビル
連結子会社	GMOクリエイターズネットワーク株式会社
証券コード	3633 (東京証券取引所スタンダード市場)
資本金	2億6,222万円
従業員数(連結)	442名 (うち正社員359名 臨時従業員83名) ※2023年12月末時点







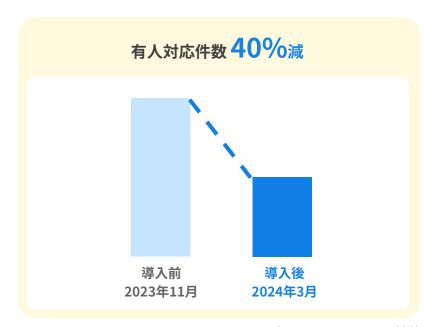
GMO即レスAIについて



私たちの強みは自社サービスで運用していること

GMO即レスAIでは、お客様に提案するAI関連サービスを13の自社サービスで導入・運用しています。 導入時や日々の運用で発生する課題と解決するためのノウハウを理解しているからこそ、結果を出すための伴走支援が できると考えています。





自社事例紹介



カラーミーショップ

ネットショップ作成サービス、SaaS

問い合わせ数:約4,000件(月)

問い合わせ方法:メール、電話

カスタマーサポート部門規模:約30名



AIチャットボット導入前の課題

- ・専門的な質問が多く、ひとつあたりにかかる問い合わせ工数が大きかった
- ・AI型ではないチャットボットを利用していたが、その時点でのセルフサービスでの解決率は2~3%で、 チャットボット系のサービスにあまり期待はしていなかった



ネットショップ作成サービス「カラーミーショップ」の課題と効果

課題

- ・月あたりの問い合わせ数が 約4,000件ほど発生してお り、効率化が不可欠だった。
- ・<u>ヘルプページ</u>の更新や非AI型のチャットボットを導入してたが、問い合わせ数の削減においては効果は薄かった。

施策

・正答率を向上させるために 正誤チェックとナレッジデー タの整地・更新を定期的に実 施。



・問い合わせの一次受けをす べてAIチャットボットで対 応。

効果

・有人対応が必要な問い合わせを全体で46.7%に削減した。

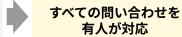


・月当たり803時間の問い合わせ工数の削減した。割合では21.0%削減を達成



導入前

ユーザーに 困りごとが発生

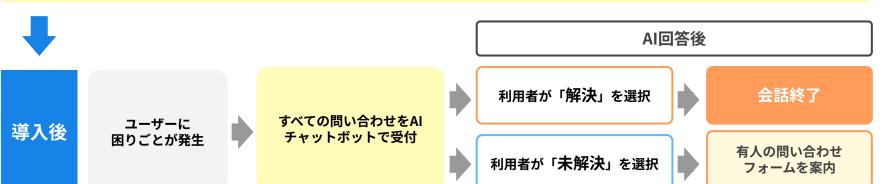






施策

- ・正答率を向上させるために正誤チェックとナレッジデータの整地・更新を定期的に実施。
- ・問い合わせの一次受けをすべてAIチャットボットで対応。(<u>カラーミーAIチャット</u>)



効果

- ・AIのみで半数以上の問い合わせを解決できるように。
- ・カスタマーサポート側で操作が必要な問い合わせに集中できるようになり、**待ち時間の短縮**に。
- ・海外からのスパムや営業関連の問い合わせを防げるようになったため、問い合わせチ ケット管理時間が短縮された。
- ・月当たり803時間の問い合わせ工数の削減した

主要実績

削減時間 / 月803時間 有人対応率46.7%に減少



お気軽にご質問・ご相談ください

「デモが見たい」「サービスについて詳しく知りたい」など感じていただけましたら、下記サービスサイトより、お気軽にお問い合わせください。弊社サービスにて導入・運用を経験したスペシャリストが、御社サービスの設計に応じたご提案をさせていただきます。





https://sokuresu.ai